

第24回 親子で体験！

oScN じてんしゃスクール



2022年 5月15日（日） 尾張旭市市民プール駐車場

2年ぶりのスクールには、尾張旭市の小学生と保護者、20名の皆さんが参加。初めに、GIANT/Livストア名古屋の長尾さんによる自転車整備の実演です。自転車のチェーンに油をさす意味や作業の方法を解説。

次に、交通安全紙芝居で自転車の交通ルールを学びます。そして、安全確認動作の練習。「右・左・右・後ろ」。その後は、自転車の基本動作を学びます。自転車の左側に立ってまがります。左足を地面について、こぎだしは右足から。ブレーキは両手で「じわ〜っと」かけます。

いよいよ、自転車に乗って体験です。まっすぐゆっくりと進んで、ブレーキでしっかり止まる。スラロームをスムーズに。安全確認は「右・左・右・後ろ」。コース上には、信号や横断歩道、トンネル、見通しの悪い場所があります。交通ルールを守って進みます。

「交通安全子ども自転車大会」の代表選手、交通少年団の4人が走行の手本を披露。きびきびとした安全確認動作がかっこよかったです。

主催：交通教育NPO oScNじてんしゃスクール（尾張旭・セーフティ・サイクリスト・ネットワーク）

後援：尾張旭市・尾張旭市教育委員会

協力：あいちエコモビリティライフ推進協議会・尾張旭市市民活動課交通防犯係・守山警察署交通課・守山尾張旭交通安全協会
尾張旭ロータリークラブ・GIANT/Livストア名古屋・前原デンタルクリニック・ドバツ ライノハウス
ウィーラーズスクールジャパン

GIANT/Livストア名古屋 長尾さんの整備実演
 自転車を安全にのるためには整備も大事です。チェーンに油をさす作業をわかりやすく実演。参加者は自分の自転車のチェーンも観察していました。



森市長のお話
 無灯火自転車と歩行者の衝突事故の場面に遭遇した時のお話。事故にあわないよう、起こさないよう日頃から気をつけることが大事ですね。



標識「止まれ」と安全確認
 自転車は車両。標識の「止まれ」では、ブレーキをかけて止まります。発進する時は、安全確認「右左右後ろ」。繰り返しの練習で良い習慣を身につけます。



交通安全紙芝居
 クイズにも積極的に手が挙げられます。



子どもも大人も 自転車にのって体験
 一本橋にスラローム、信号もあります。トンネルを抜けると見通しの悪い所。身を乗り出して安全確認。



写真：富永 文：片山



OSCN じてんしゃスクール
 TEL 0561-52-3134 (片山)
 www.oscn-school.org